

新発田市妊産婦医療費助成制度



新発田市では、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりの一環として、妊産婦の医療費について、次のとおり助成しています。

対象者

新発田市に住民登録があり、健康保険に加入している妊産婦

※ ひとり親家庭等医療費助成（県親）、重度心身障害者医療費助成（県障）または生活保護を受給している方はそちらの制度が優先され、対象外となります。

助成期間

【始期】妊娠届出（母子健康手帳の交付を受けた日）の翌月から

(母子健康手帳をお持ちで転入してきた方は、転入日から)

【終期】出産日の翌月末日まで（転出する方は、転出日の前日まで）

※ 出産が早まった場合（流産・死産）は、助成期間が変更となる場合があります。

助成内容

保険診療にかかる自己負担額（3割）のうち、次の一部負担金を控除した残りの額を助成します。

- 通院：1回 530円（満たない場合はその額）
 - ※ 同じ医療機関において月4回まで負担。5回目以降は無料
 - 入院：1日 1,200円（食事代は対象外）
 - 薬局：無料
 - 訪問看護：1日 250円

受診の方法

医療保険の資格 情報が確認でき るもの※



新潟市		妊産婦		医療費受給者証								
妊産婦		公費負担者番号				9	2	1	5	0	0	6
		受給者番号				4	0	0	0	1	4	
		配偶者										
受給者氏名												
生年月日												
住 所												
出産予定日												
妊娠期間												
分娩期間												
出 産 日		令和 年 月 日										
新規登録						新規登録発出由						
交付年月日						公費 扶養基準						

受診毎に

必ず窓口で「受給者証」を提示してください。

県内の医療機関を受診するときに、

医療保険の資格情報が確認できるもの※と「**妊娠婦医療費受給者証**」を提示すると、助成が受けられ、窓口での支払いが**一部負担金のみ**となります。

こんなときは必ず届け出をしてください！

- ・出産（流産・死産を含む）したとき
 - ・加入健康保険、住所等、受給者証に記載のある事項に変更があったとき
 - ・他の市町村へ引っ越しされたとき
 - ・ひとり親家庭等医療費助成（県親）、重度心身障害者医療費助成（県障）または生活保護を受けることになったとき

【持ってくるもの】

申請者の本人確認書類（運転免許証など）、受給者証、医療保険の資格情報が確認できるもの※

新発田市からお引越し
された場合は「受
給者証」は返してね



※ 「医療保険の資格情報が確認できるもの」の例

：健康保険証として利用登録したマイナンバーカード、資格確認書等

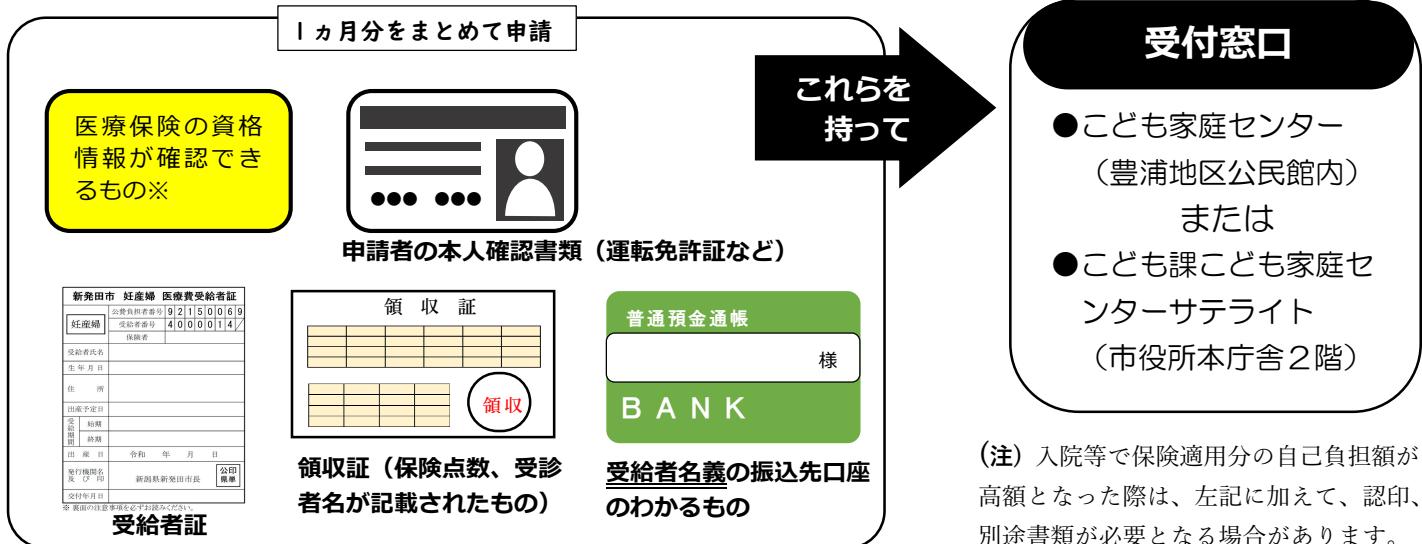
こんなときは還付申請が必要です！

県外の医療機関を受診したときや受給者証を忘れたとき

一旦、医療保険の資格情報が確認できるもの※のみで受診し、後日、以下のとおり還付申請をすることで一部負担金との差額の払い戻しを受けることができます。

申請の受付期間：受診日の翌月から6ヶ月以内

(注) 上記期間外の申請は受付することができませんので、申請前に領収証の受診日を確認してください。



医療保険の資格情報が確認できるもの※を持たずに受診した場合や治療用装具（コルセット等）を作製した場合などで、健康保険から払い戻しを受けたときは医療費助成も受けられますので、上記持ち物に加え「健康保険からの支給決定通知書」、「医師の証明書」を持って申請してください。

※「医療保険の資格情報が確認できるもの」の例：健康保険証として利用登録したマイナンバーカード、資格確認書等

お願い！

- 窓口での支払いが軽減される「限度額適用認定証」がご加入の健康保険組合等から交付される場合があります。詳しくはご加入の健康保険組合等にお問い合わせください。

こんなときは

「受給者証」を確認

してください！

- 出産日（流産・死産含む）が予定日より月をまたいで早まった場合、助成対象期間も短くなりますので受給者証の届出が必要です。
- 転出などで資格がなくなったときは、速やかに受給者証をお返しください。

※ 資格がないまま受給者証を使用した場合、
「助成額を返還」していただきますので、ご注意ください。



お問い合わせ
ご相談は…

こども家庭センター
健やか育児支援係（妊娠婦医療費助成担当）
TEL (0254) 28-0415 (直通)